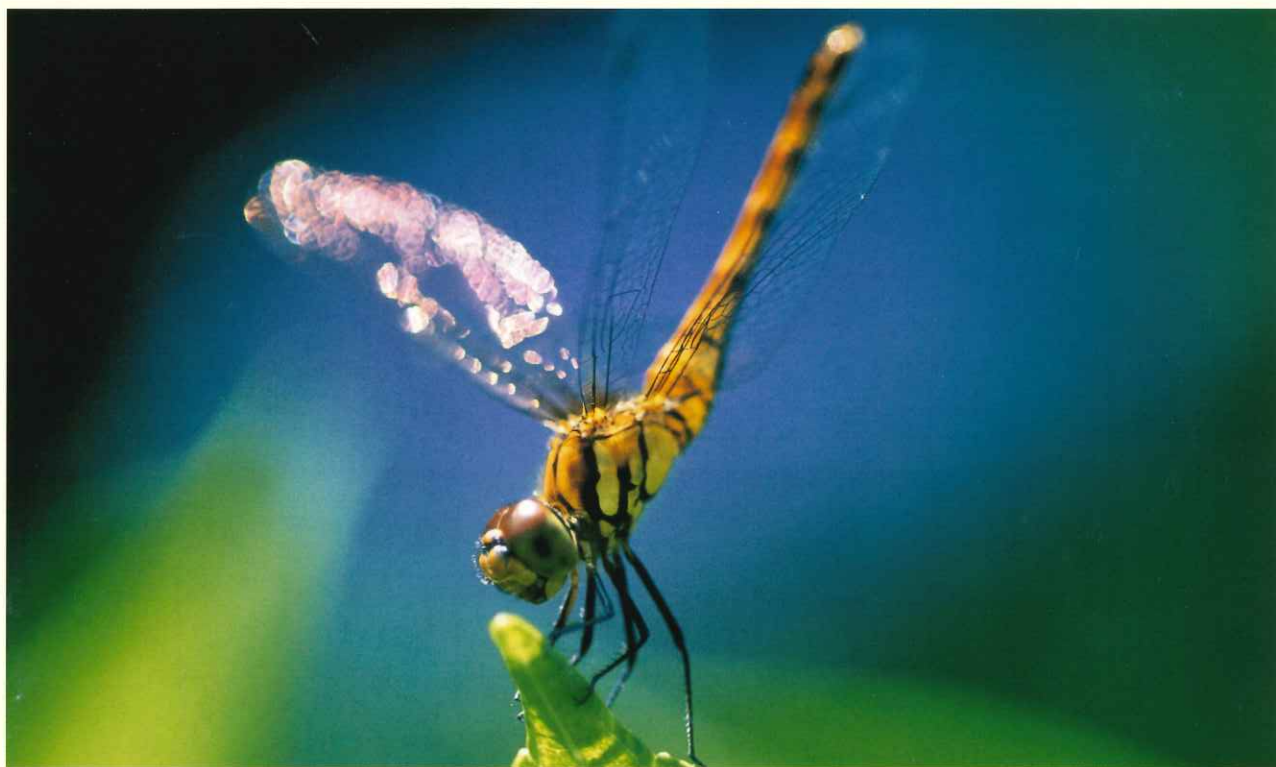


いばらき

第234号

雇用ニュース

2001年10月



—光の中で— (守谷町) いばらき自然環境フォトコンテスト佳作 撮影者 羽鳥 憲次さん

**「人材の募集・確保は
ハローワークが応援します!!」**

— おもな内容 —

	ページ
◦ 県内の雇用情勢	2
◦ 「障害者雇用促進キャンペーン」を展開	3
◦ 「平成13年度茨城県障害者雇用促進大会」を開催	4
◦ 次の方が受賞されました	5
◦ 雇用を支援する各種給付金制度が変わりました	6
◦ 10月は「建設雇用改善推進月間」です	7
◦ 茨城県雇用主要指標	8

茨城労働局職業安定部

新規求人数の減少は1年8ヶ月ぶり

卸・小売業では対前年同月比23.0%増加

1 概況

8月の雇用失業情勢をみると、新規求人数は前年同月比で1年8ヶ月ぶりに減少（8月8.6%減）に転じました。製造業においては、同5ヶ月連続しての減少（36.9%減）となり、その減少幅は月を追って拡大しております。

新規求職者数は、4月以降増加に転じ、5ヶ月連続しての増加（8月6.8%増）となりました。

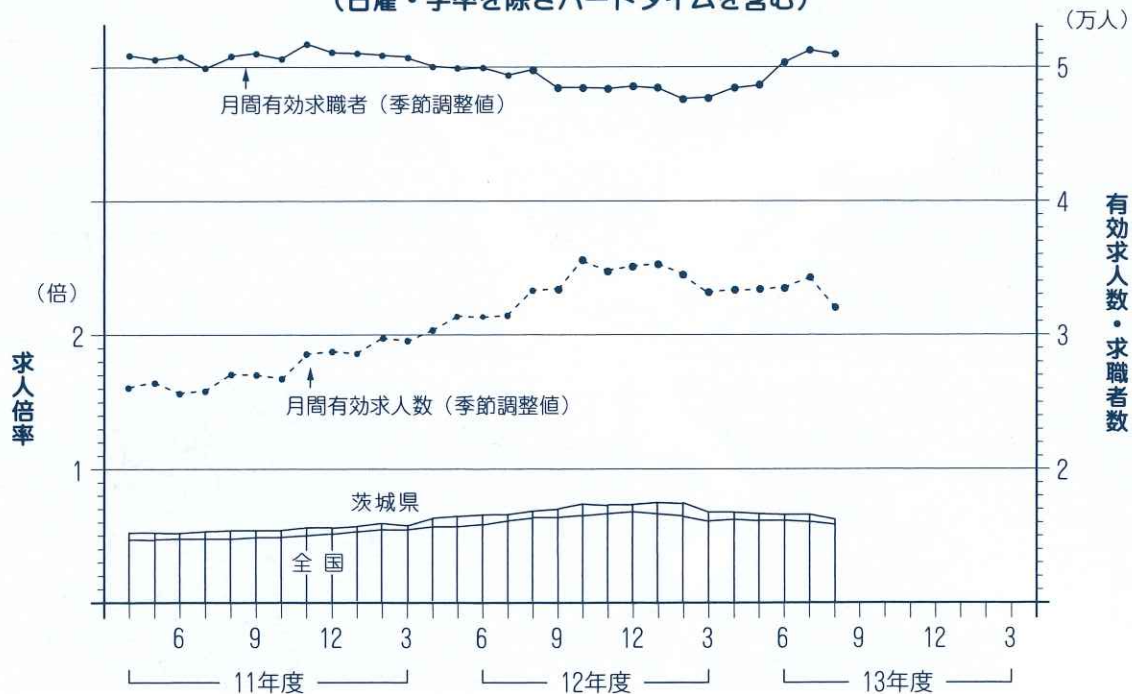
有効求人数は前年同月比で3.5%減の31,782人となり、有効求職者数は同3.8%増加し51,950人となりました。

求職者一人当たりの求人数を示す有効求人倍率（季節調整値）は、0.63倍となり、7月に比較すると0.04ポイント低下しました。

雇用保険受給者実人員は、前年同月との比較では0.7%増加し、22,028人となりました。

有効求人・求職状況の推移

（日雇・学卒を除きパートタイムを含む）



2 新規求人の動き

新規求人数は12,265人で、前年同月比19ヶ月連続して増加していましたが、8月は製造業を中心に減少に転じました。

産業別にみると、卸・小売業（前年同月比23.0%増）では増加しておりますが、製造業（同36.9%減）、建設業（同14.9%減）、運輸・通信業（5.4%減）、及びサービス業（同0.2%減）では減少しました。また、製造業のうち機械工業での減少は大幅（8月48.0%減）なものとなっております。

3 新規求職の動き

新規求職者数は、11,895人で前年同月との比較では5ヶ月連続の増加（8月6.8%増）となりました。

性別の割合は男性52.1%、女性47.9%となっております。

また、45歳以上の中高年齢者の占める割合は、27.8%で前月（7月28.8%）より0.1ポイント低くなりました。

4 失業の動き

失業の動きを雇用保険業務でみると、受給資格決定件数は3,921人で前年同月に比較し11.4%増加しました。新規求職者数に占める割合は33.0%で前年同月（31.6%）より1.4ポイント高くなっております。

被保険者資格喪失者のうち、事業主都合離職者は16.1%を占めるとともに、前年同月比59.4%増加しております。

雇用保険受給者実人員は22,028人となり、22,000人台は、11年8月以来、2年ぶりとなります。

障害者雇用促進キャンペーンを展開

通勤・通学者にアピール

9月は「障害者雇用促進月間」です。障害者の雇用を促進するためには、障害者の職業自立への自覚と努力とともに、事業主のみなさんの理解と協力が不可欠であります。

茨城労働局、茨城県雇用開発協会、及び茨城県では、「障害者雇用促進月間」にちなんで、各種のキャンペーンを展開しました。その一つとして広報キャンペーンがあります。

去る9月3日、「水戸駅前ペDESTリアンデッキ」において、「花の種子」、「ティッシュ」、及び啓発用「チラシ」を配布し、「障害者雇用促進月間」をアピールしました。午前8時過ぎの時間帯は、ちょうどサラリーマンや学生の通勤・通学時にあたり、たくさん用意した「花の種子」もまたたくまに無くなってしまふほどの人気でした。今年の「花の種子」は健康増進に役立つ・心を癒すハーブ系のものが中心で、花の芽の健やかな成長と同時に、雇用促進意識の高揚・「ノーマライゼーション」の広がり期待をつないだ活動となりました。

また、水戸市内の大型小売店のご好意もあり、店内での配布活動も並行して実施され、買い物に訪れた主婦等へもアピールし、月間のスタートとなりました。



－ 水戸駅前ペDESTリアンデッキでのキャンペーン －

「雇用のバリアフリーを目指して」1人でも多くの障害者の方に雇用の場を！

民間企業における障害者法定雇用率は1.8%ですが、茨城県における雇用率（平成12年6月1日現在）は1.47%、全国平均（同）は1.49%となっております。

県・局・協会・職業センター共催による

「平成13年度茨城県障害者雇用促進大会」を開催

授賞式も盛大に

去る9月17日（月）ホテルレイクビュー水戸において、「平成13年度茨城県障害者雇用促進大会」が盛大に開催されました。

本大会は、茨城労働局・茨城県・茨城県雇用開発協会・茨城障害者職業センターとの共催により、障害者の雇用の促進と職業の安定をめざして、事業主をはじめとする県民一般に対し、障害者雇用についての正しい理解とともに、障害者自身の職業的自立・意欲の高揚を図ることを目的として例年開催されております。

大会では、厚生労働大臣表彰伝達及び披露、茨城県知事表彰、茨城県雇用開発協会会長表彰が行われました。

その後、(株)日立ゆうあんどあい・代表取締役関和宏氏による基調講演（演題「知的障害者の雇用を考える」～知的障害者の就労に携わって）が行われました。



－ 開 会 －



－ 表彰のシーン －



－ 基調講演 －

次の方々が受賞されました。

おめでとうございます

《厚生労働大臣表彰》

障害者雇用優良事業所 (株) 日立ライフ

優秀勤労障害者 菊池健蔵 (株) 三友製作所

《茨城県知事表彰》

障害者雇用優良事業所 株式会社 新日警管財
キヤノン化成 株式会社

優秀勤労障害者 小室隆幸 (株) 神峰精機
飯塚芳一 (トステム (株) 大生郷工場)
雨海礼子 (株) 日立製作所 電力電機グループ)
坂本力ヨ子 (株) アミ
稲田英一 (有) 新井紙器店

《社団法人 茨城県雇用開発協会会長表彰》

障害者雇用優良事業所 三新テ一工ム 株式会社
東日電線加工 株式会社

優秀勤労障害者 中島武 (トステム (株) 藤花工場)
本田博 (医療法人 博仁会)
桧山市郎 (株) ロックヒルゴルフクラブ)
西澤裕 (大一工業 (株))
檜村武 (株) 大友製作所高萩工場)

障害者職場適応優良指導員 五来朗 (株) 五来製作所
新井健司 (株) 新井紙器店
殿内浩幸 (株) カスミ)

雇用を支援する各種給付金制度が変わりました

平成13年10月1日からの雇用調整及び雇い入れ等が対象となります

雇用情勢が依然厳しく、産業構造の転換等社会経済の変化が進む中で、円滑な再就職を促進するため、雇用を支援するための事業（雇用保険三事業）に係る各種給付金制度が、10月1日から変わりました。

1. 雇用調整助成金

- ① 業種にかかわらず、急激な事業活動の縮小を余儀なくされた事業主を支援します。
- ② 中小企業経営革新支援法の支援対象者が行う雇用調整を支援します。
- ③ 支給対象期間を1年以内に限定し、真に有効な雇用調整への支援措置とします。
- ④ 休業の代替手段として実施する教育訓練を支援します。
- ⑤ 出向元に1年以内に復帰させた出向について支援します。

2. 特定求職者雇用開発助成金

特定就職困難者雇用開発助成金の見直し

- ① 対象労働者を60歳以上に重点化しつつ、民営紹介機関による紹介も支援します。
- ② 申請手続きの簡素化を図るため、支給額の算定方法を簡素化しました。

緊急就職支援者雇用開発助成金の創設

- 雇用に関する状況が全国的に悪化した場合の支援（厚生労働大臣が定める期間）
再就職援助計画対象者の早期の再就職を促進するため、45歳以上の厚生労働大臣が定める年齢以上60歳未満の者を雇い入れる事業主に対して支援します。
- 特に雇用の維持その他雇用の安定を図る必要があるものとして厚生労働大臣が指定する地域（雇用維持等地域）内に所在する事業所の事業主に対する支援
雇用維持等地域に所在する事業所に係る再就職援助計画対象者であつて、45歳以上60歳未満の者を雇い入れる事業主に対して支援します。

3. 地域雇用開発促進助成金

- ① 経済・産業構造の転換等に伴う地域雇用対策の見直しを踏まえ、地域類型に応じた各種類似の助成金を整理合理化しました。
- ② 現在の地域雇用対策に係る類似の助成金を「賃金助成」、「事業所設置等助成」、「福利厚生施設等助成」に整理し、国と都道府県が共同して雇用開発すべき地域の事業主を支援の対象とします。
- ③ 他の雇用創出に係る助成金と調和を図る観点から助成率、助成期間等について必要な見直しを行いました。

※ この助成金は、特に雇用構造の改善が必要であると認められる地域が対象となります。

詳しくは、茨城労働局職業対策課 029 (224) 6219 又は最寄りの
公共職業安定所にお問い合わせ下さい。

明日を拓く建設業 今日を進める雇用改善

“ 11月1日～11月30日は建設雇用改善推進月間 ”

建設業は、国内総生産の約14%を生み出し、全雇用の約1割に当たる539万人の労働者に働く場を提供する基幹産業として、我が国の経済・雇用を支える重要な役割を果たしているが、雇用管理の実態をみると、労働時間短縮の進展等雇用改善は着実に進んでいるものの、雇用関係の不明確性や不安定な雇用形態の存在、労働福祉の立ち遅れ、労働災害の多発など依然として解決すべき課題は多い。

また今日、建設業は厳しい経営環境に直面しているが、この困難な時期を乗り越え、建設業の発展の道筋をつけていくことは、我が国経済の発展や雇用の安定にとって極めて重要である。

このような観点から、本年度においても建設労働者の雇用の改善について、厚生労働省、国土交通省及び雇用・能力開発機構の連携の下に建設事業主を始め関係者の関心と理解を深め、雇用改善の一層の推進を図ることを目的として「建設雇用改善推進月間」を11月に実施し、中央及び地方の各機関を挙げて各般の啓発活動を展開します。

主 な 行 事 ・ 活 動

※ 「建設雇用改善推進大会」の開催

- 日 時 平成13年11月20日（火） 13：30～16：30
- 場 所 茨城県技術研修センター
水戸市青柳町 4193 ☎ 029-228-3881
- 内 容
 - *雇用改善優良事業所表彰
 - *雇用改善標語及び図画等優秀作品表彰
 - *講演 講師 都築幹彦氏（元・ヤマト運輸株式会社 代表取締役社長）
演題 「経営環境の変化にどう対応するか」
— クロネコヤマトの実践から —

※ 「建設雇用改善推進会議」の開催

- 日 時 平成13年11月20日（火） 10：30～13：00
- 場 所 茨城県技術研修センター
水戸市青柳町 4193 ☎ 029-228-3881
- 内 容 *建設事業主、雇用管理責任者、行政関係者等の参加を求め雇用管理の現状、雇用改善を求めらるうえの問題、下請指導等に関する実態把握、意見の交換を行います。

茨城県雇用主要指標

項目 年・月	新規求人数			新規求職申込件数		月間有効(月平均)		就職件数 全数	雇用保険受給者 実人員 (基本手当分)
	全数	うち 2次産業	うち 3次産業	全数	うち 中高年	求人全数	求職全数		
10年度月平均	11,021	4,253	6,707	11,254	3,052	28,283	47,385	2,861	19,070
11年度月平均	10,870	4,003	6,795	11,930	3,375	27,515	50,849	3,036	20,662
12年度月平均	12,762	4,705	7,976	11,424	3,288	33,366	48,825	3,218	19,650
12年4月	11,890	4,276	7,555	15,200	5,190	30,724	53,670	3,498	18,521
5月	11,036	4,126	6,854	12,878	3,607	30,124	53,693	3,362	19,713
6月	11,893	4,274	7,528	11,784	3,200	29,844	52,404	3,566	20,060
7月	12,372	4,791	7,510	10,834	3,200	30,312	50,811	3,211	20,384
8月	13,424	5,342	8,030	11,138	3,430	32,923	50,054	3,195	21,873
9月	14,107	5,168	8,836	11,125	2,874	35,488	49,073	3,342	20,588
10月	14,307	5,310	8,848	11,659	3,256	37,196	49,600	3,535	20,594
11月	12,532	4,794	7,678	9,274	2,554	35,828	47,193	3,170	20,180
12月	11,272	4,144	7,081	7,336	2,188	33,203	42,607	2,750	18,990
13年1月	14,184	5,086	8,971	11,763	3,302	34,210	43,717	2,602	18,780
2月	13,279	4,749	8,442	11,013	2,937	35,255	44,810	3,049	18,419
3月	12,842	4,394	8,380	13,089	3,715	35,282	48,267	3,336	17,697
4月	12,443	4,162	8,128	15,761	5,267	33,632	52,576	3,394	17,584
5月	12,494	3,788	8,631	13,039	3,234	32,670	53,645	3,410	19,894
6月	12,275	3,853	8,368	11,964	3,231	31,665	53,120	3,325	19,596
7月	12,515	3,829	8,515	11,783	3,394	32,279	52,550	3,424	21,004
8月	12,265	3,710	8,456	11,895	3,304	31,782	51,950	3,118	22,028
9月									
10月									
11月									
12月									
14年1月									
2月									
3月									
4月									

項目 年・月	求人倍率(季節値)(倍)				前年同月比増減率(%)								全完全失業者	
	新規		有効		新規求人		新規求職		就職件数		受給者実人員		数 (万人)	失業率 (%)
	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国		
10年度月平均	0.98	0.89	0.60	0.50	▲3.2	▲11.0	17.0	13.2	7.1	5.3	20.1	17.1	294	4.3
11年度月平均	0.91	0.90	0.54	0.49	▲1.4	4.1	6.0	3.1	6.1	5.7	8.3	1.5	320	4.7
12年度月平均	1.11	1.08	0.68	0.62	17.4	20.0	▲4.2	▲0.7	6.0	6.0	▲4.9	▲3.6	320	4.7
12年4月	1.10	0.99	0.61	0.55	16.5	5.5	▲10.6	▲6.7	11.3	1.9	▲4.0	▲4.6	346	4.8
5月	0.99	1.00	0.62	0.56	16.6	29.8	5.8	5.7	15.2	12.2	1.7	1.7	328	4.6
6月	1.06	1.07	0.64	0.58	18.7	26.5	▲4.4	▲0.9	9.4	8.2	▲4.3	▲4.0	321	4.7
7月	1.08	1.09	0.65	0.60	17.7	17.2	▲5.1	▲5.1	8.2	7.1	▲4.3	▲4.8	307	4.7
8月	1.10	1.10	0.67	0.62	25.3	29.7	1.3	2.7	13.8	10.3	▲1.4	▲3.1	310	4.6
9月	1.17	1.12	0.70	0.63	20.8	25.2	▲10.5	▲1.3	2.6	7.9	▲5.9	▲6.3	320	4.7
10月	1.19	1.13	0.72	0.64	27.6	25.8	▲1.2	2.2	11.6	12.2	▲3.5	▲3.0	314	4.7
11月	1.19	1.16	0.73	0.65	12.7	25.7	▲7.1	▲2.5	▲3.7	4.2	▲5.3	▲4.1	309	4.8
12月	1.20	1.15	0.73	0.66	24.3	27.1	▲4.7	▲1.4	10.0	8.2	▲7.5	▲5.2	298	4.9
13年1月	1.17	1.11	0.73	0.65	17.8	16.7	▲4.5	▲2.3	5.0	3.5	▲6.1	▲3.0	317	4.9
2月	1.13	1.08	0.72	0.64	11.1	13.1	▲6.1	▲1.3	▲1.1	1.4	▲9.1	▲4.4	318	4.7
3月	1.03	1.02	0.69	0.61	3.0	8.3	▲1.5	2.6	▲6.2	▲1.1	▲9.2	▲2.2	343	4.7
4月	1.11	1.05	0.69	0.62	4.7	10.3	3.7	4.5	▲3.0	1.0	▲5.1	0.4	348	4.8
5月	1.12	1.08	0.68	0.61	13.2	10.4	1.3	3.1	1.4	5.4	0.9	7.4	348	4.9
6月	1.08	1.07	0.67	0.61	3.2	▲1.1	1.5	▲1.3	▲6.8	▲0.3	▲2.3	2.1	338	4.9
7月	1.01	1.04	0.67	0.60	1.2	3.1	8.8	8.2	6.6	5.0	3.0	6.9	330	5.0
8月	0.94	1.02	0.63	0.59	▲8.6	▲3.9	6.8	4.2	▲2.4	▲2.0	0.7	4.7	336	5.0
9月														
10月														
11月														
12月														
14年1月														
2月														
3月														
4月														

(注) 1. 学卒・日雇を除き、パートタイムを含む。 2. ▲印は減少を示す。
3. 求人倍率と全国完全失業者については月平均